



人財の確保・定着、付加価値の適正分配  
ONE TEAMで生活改善を実現しよう

2024年 3月15日

日本鉄道労働組合連合会

## 貨物鉄産労・2024春闘妥結 ペア獲得1,500円+基本給の0.1%

### 1. 新賃金

定期昇給を実施するとともに、2024年7月1日現在の基本給に「1,500円+基本給の0.1% (平均1,800円)」を加える。

### 2. 実施日

2024年7月1日とする。

貨物鉄産労は3月14日、2024春季生活闘争の第4回団体交渉に臨み、会社側から上記の回答を引き出した。

貨物鉄産労は会社側に対して、「回答書に『2024年度から始まる新中期経営計画の初年度のスタートダッシュが重要』とあるが、他企業の春闘回答と比べれば大幅に低い数字であり、スタートダッシュどころか社員の気持ちはJR貨物から離れてしまう。また、離職に歯止めをかけるどころか、拍車をかけることになると懸念しており、さらに優秀な人財が今後確保出来るのか心配である」との懸念を示したうえで、「経営状況の厳しさは理解するが、『今春闘では大幅な賃金アップがあるはずだ』と、期待していた社員が多くおり、2024問題を契機にJR貨物を復活させようとやる気や意欲を見せていたが、最終回答により一気に冷めた感は否めない。今の若い世代はドライであり、会社に見切りをつけたら、あっさりと辞めていってしまう。離職防止や優秀な人財を確保するためにも、諸要求では真摯ある回答を求める」と、賃金以外の諸要求の前進を要請するとともに、期末手当においても大幅な改善を要請した。

そして、回答には要求額と乖離があり、到底納得することは出来ないものの、これ以上の進展は難しいと判断。その他諸要求などにおける大きな前進を求めていく強い決意を確認し、賃金交渉については妥結することとした。